



宮崎県椎葉村

村勢要覧資料編

しいば

2007.4 ■ CONTENTS ■

自然……………	1	生活……………	7
人口……………	2	安全……………	7
産業 / 農業……………	3	保険衛生……………	8
産業 / 商・工業……………	4	社会福祉……………	9
村民所得……………	5	選挙……………	10
教育・文化……………	5	財政……………	10
道路・交通……………	6	行政……………	12
通信……………	7	椎葉の歴史……………	13

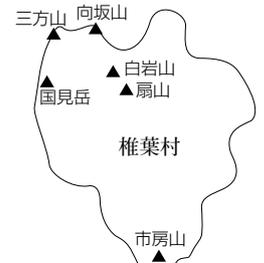
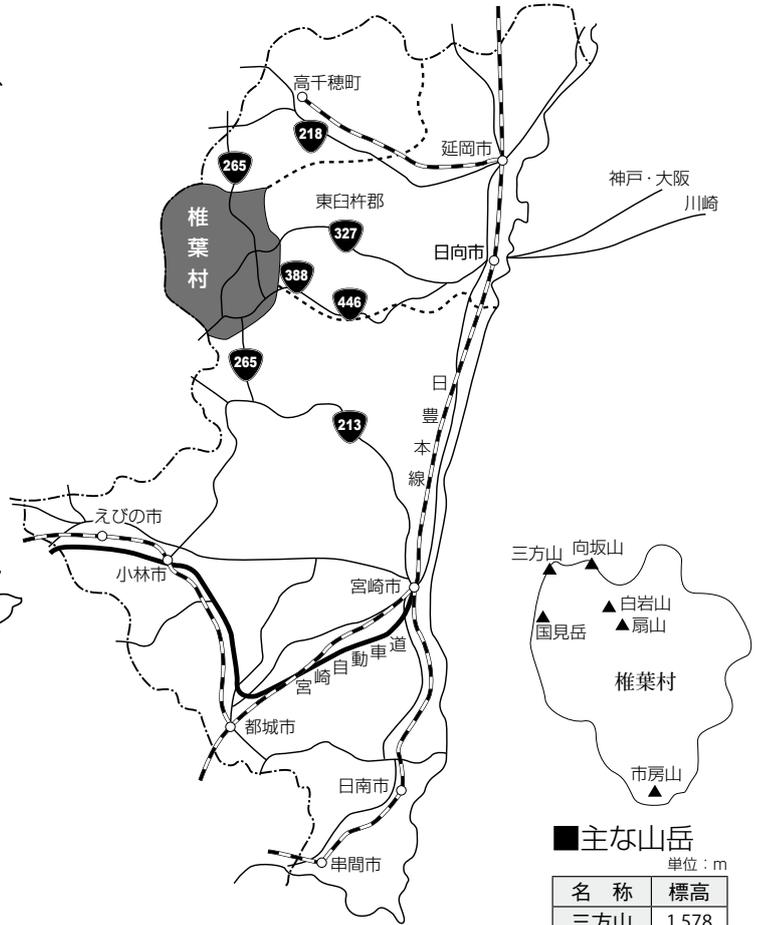
[自 然]

自然

■位 置

本村は宮崎県の最西北端の
北緯32度27分 東経131度09分、
海拔409mである。

- ひろがり 東西27km
南北33km
面積536.20km²
- 役場所在地 東経131度09分
北緯32度27分



■主な山岳

単位：m

名称	標高
三方山	1,578
向坂山	1,684
白岩山	1,646
国見岳	1,739
扇山	1,661
市房	1,721

■土地利用状況

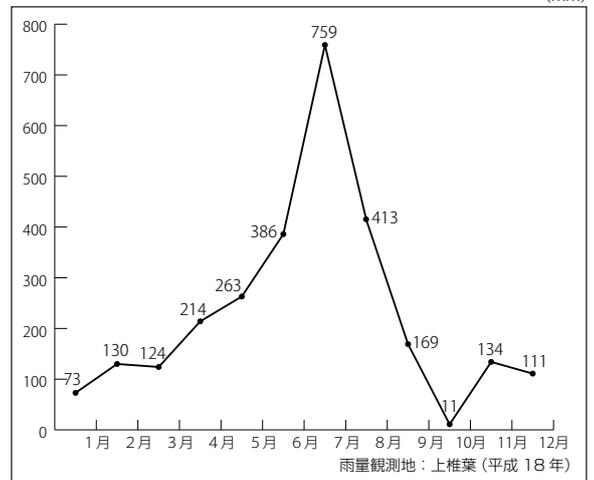
地 図	田	畑	山林	宅地	雑種地	その他	合 計
面 積	193	203	51,536	57	189	1,442	53,620
%	0.4	0.4	96.1	0.1	0.3	2.7	100

■地区別面積と世帯数及び人口 (住民基本台帳)

大 字	区 名	面 積 (km ²)	世帯数	人 口 (人)		
				総数	男	女
下福良	上椎葉	47.90	385	961	472	489
	鹿野遊	34.28	92	295	143	152
	仲 塔	53.47	70	141	69	72
	尾八重	33.93	37	101	51	50
	計	169.58	584	1,498	735	763
不土野	尾 向	96.43	149	505	261	244
	不土野	39.97	55	153	74	79
	計	136.40	204	658	335	323
大河内	大河内	96.39	104	300	158	142
	小 崎	39.42	108	368	185	183
	梅 尾	37.35	27	54	24	30
	計	173.16	239	722	367	355
松 尾	松 尾	57.06	278	781	403	378
	計	57.06	278	781	403	378
総 計		536.20	1,305	3,659	1,840	1,819

平成19年1月 住基データ

■椎葉村年間雨量 (平成18年：上椎葉) (mm)



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
73	130	124	214	263	386	759	413	169	11	134	111
年間総雨量 (mm)										2,787	

[人口]

人口

■人口の推移

単位：世帯、人

区分	年	昭30年	昭40年	昭50年	昭60年	平2年	平7年	平12年	平17年	平18年
世帯数		1,956	1,907	1,636	1,556	1,451	1,364	1,319	1,269	1,275
男		5,596	4,461	3,080	2,589	2,282	2,041	1,841	1,734	1,703
女		5,087	4,393	3,187	2,542	2,329	2,119	1,928	1,744	1,708
総数		10,683	8,854	6,267	5,131	4,611	4,160	3,769	3,478	3,411

※毎年10月1日現在

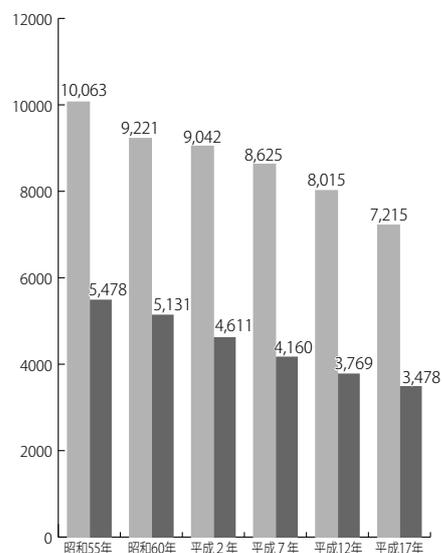
■人口動態

単位：人

区分	年	昭60年	平2年	平7年	平12年	平15年	平16年	平17年	平18年
自然動態	出生	77	49	41	30	34	29	20	29
	死亡	50	46	43	38	41	52	47	49
	増減	27	3	△2	△8	△7	△23	△27	△20
社会動態	転入	246	241	186	173	161	138	149	151
	転出	369	343	266	262	176	220	203	193
	増減	△123	△102	△80	△89	△15	△82	△54	△42
総増減数	△96	△99	△82	△97	△22	△105	△81	△62	

※毎年1月～12月までの数値

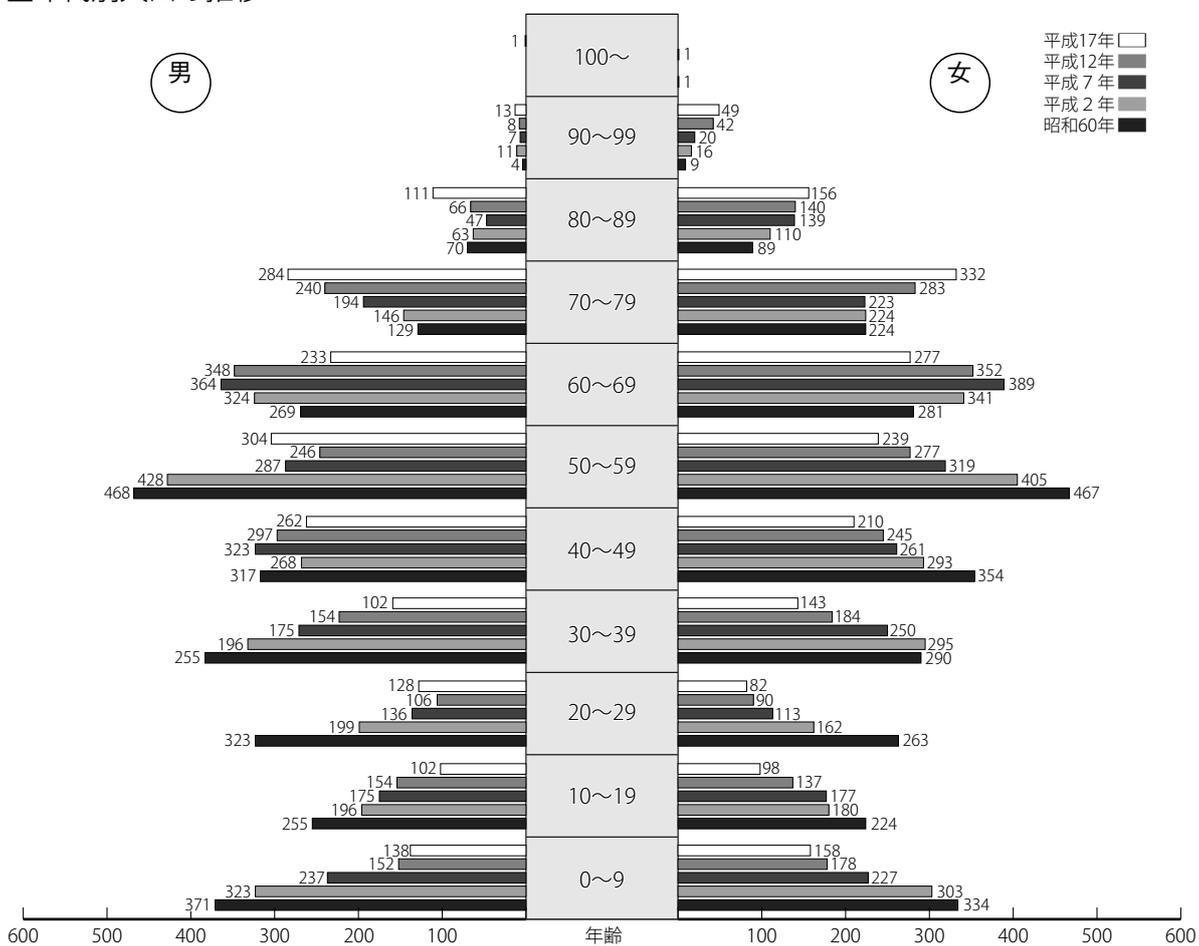
■本籍人口比



年度	本籍人口	現住人口
昭和55年	10,063	5,478
昭和60年	9,221	5,131
平成2年	9,042	4,611
平成7年	8,625	4,160
平成12年	8,015	3,769
平成17年	7,215	3,478

■年代別人口の推移

単位：人



[産 業]

産 業 《農業》

■産業別事業所：従業者数

単位：人

区分	産業別	平成 7 年			平成 12 年			平成 17 年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
第一次産業	農 業	474	245	229	420	210	210	392	234	158
	林 業	329	242	87	282	221	61	129	110	19
	漁 業	0	0	0	3	2	1	3	2	1
	小 計	803	487	316	705	433	272	524	346	178
第二次産業	鉱 業	14	12	2	13	11	2	14	9	5
	建 設 業	400	300	100	376	293	83	334	275	59
	製 造 業	93	65	28	57	38	19	64	51	13
	小 計	507	377	130	446	342	104	412	335	77
第三次産業	卸 売・小 売 業	160	67	93	128	45	83	134	60	74
	金融・保険不動産業	7	4	3	9	4	5	12	5	7
	運 輸・通 信 業	54	40	14	47	32	15	36	29	7
	電 気・ガ ス・水 道 業	22	20	2	8	8	0	2	2	0
	サ ー ビ ス 業	508	260	248	534	256	278	543	252	291
	公 務	131	94	37	127	93	34	91	71	20
	小 計	882	485	397	853	438	415	818	419	399
分類不能の産業	4	1	3	0	0	0	0			
合 計	2,196	1,350	846	2,004	1,213	791	1,754	1,100	654	

資料：国勢調査

■農家数等の推移

年次	区分	総 農 家 数	農 家 数			農家人口（人）	経営耕地面積（=ha）			
			専 業	第 1 種 兼 業	第 2 種 兼 業		計	田	畑	樹園地
昭和 55 年		822	131	181	510	3,661	300	182	98	20
60 年		780	66	212	502	3,379	280	171	80	29
平成 2 年		693	20	30	643	2,968	246	158	76	12
7 年		636	57	165	414	2,275	229	145	63	21
12 年		548	65	113	370	2,195	159	100	48	11
17 年		572	56	79	437	1,994	159	109	41	9

資料：農業センサス

■農業粗生産額および農業所得の推移

単位：100万円

年次	区分	米	麦	雑豆	いも	野	果	工	そ	花	肉	乳	養	養	農	業	所	産
				穀類	類	菜	実	芸品	他	き	用牛	牛	豚	鶏	加産物	所得	率	業
昭和 55 年		135	0	8	7	32	8	5	27	0	193	0	9	4	2	202	47.0	430
60 年		168	0	10	5	47	7	7	11	0	163	0	7	4	1	157	36.5	430
平成 2 年		136	0	7	5	97	7	8	6	2	247	0	0	4	1	211	40.5	527
7 年		134	0	7	6	62	9	15	2	10	253	0	0	4	5	205	40.2	509
12 年		130	0	10	0	80	10	10	10	50	27	0	0	0	0	160	28.1	570
17 年		70	0	0	0	70	10	10	10	30	280	0	0	0	0	180	37.5	480

資料：農林水産統計年鑑

■年齢別農業就業者

単位：人

区 分	昭和 60 年			平成 2 年			平成 7 年			平成 12 年			平成 17 年		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
15 ～ 19	4	4	-	7	5	2	-	-	-	116	52	64	14	11	3
20 ～ 29	96	32	64	49	17	32	10	3	7	141	86	55	52	46	6
30 ～ 39	159	61	98	121	34	87	70	30	40	200	112	88	55	32	23
40 ～ 49	171	61	110	119	38	81	76	36	40	311	156	155	196	110	86
50 ～ 59	315	100	215	241	76	165	133	42	91	276	144	132	202	116	86
60 ～ 69	288	125	163	278	111	167	266	117	149	406	200	206	199	94	105
70 歳以上	149	81	68	142	69	73	114	62	52	438	183	255	274	149	125
計	1,182	464	718	957	350	607	669	290	379	1,888	933	955	992	558	434

資料：農業センサス

[産 業]

産 業 《林 業》

■民有森林資源

単位：ha.m². 立竹束%

区分			面 積	比 率	蓄 積	比 率
立 木 地	人工林	針 葉 樹	22,841.48	53.32	6,502,592	65.68
		広 葉 樹	2,619.43	6.11	271,010	2.73
		小 計	25,460.91	59.43	6,773,602	68.41
	天然林	針 葉 樹	744.44	1.74	260,840	2.63
		広 葉 樹	15,751.13	36.76	2,866,943	28.96
		小 計	16,495.57	38.50	3,127,783	31.59
計	針 葉 樹	23,585.92	55.06	6,763,432	68.31	
	広 葉 樹	18,370.56	42.87	3,137,953	31.69	
	小 計	41,956.48	97.93	9,901,385	100.00	
竹 林			439.54	1.03	206,685	-
無 立 木 地	伐 採 跡 地		299.56	0.70	-	-
	未 立 木 地 等		144.51	0.34	-	-
	計		444.07	1.04	-	-
合 計			42,840.09	100.00	10,108,070	100.00

(耳川地域森林計画)

■保有山林規模別林家数

単位：ha. 戸 %

項 目	なし	0～3	3～5	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100～	合計
林家数	2	0	65	108	176	126	87	44	11	619
比 率	0.3	0.0	10.5	17.4	28.4	20.4	14.1	7.1	1.8	100.0

(2005年農林業センサス)

■特用林産物生産の推移

単位：kg

年 度	乾しいたけ	生しいたけ	木炭	生たけのこ
平成7年度	112,400	40,400	51,000	453,600
12年度	88,000	25,000	45,000	205,000
17年度	85,000	14,000	45,000	21,000

■造林事業実績

単位：ha

年 度	造林	下刈り	除間伐
平成7年度	297	849	849
12年度	279	986	645
17年度	193	991	443

(森林整備計画)

産 業 《商・工業》

■事業所数及び従業員数

平成16年事業所企業統計調査

事業所数	従業員数
170	829

■小売業の推移

単位：件・人・万円

年度	区分	商店数	従業員数	年間商品販売額
昭和63年		81	169	141,992
平成3年		80	167	180,874
6年		78	182	180,593
9年		74	160	192,667
11年		71	137	134,800
14年		65	136	129,035
16年		60	143	130,641

商業統計調査

■飲食店の推移

単位：件・人・万円

年度	区分	商店数	従業員数	年間商品販売額
昭和61年		18	35	5,548
平成元年		11	23	5,820
4年		7	14	4,667
8年		10	17	統計なし
11年		12	19	統計なし
16年		14	22	統計なし

商業統計調査

■工場の推移

単位：件・人・万円

年度	区分	工場数	従業員数	製造品出荷額
平成6年		8	79	108,285
9年		6	74	72,547
11年		6	83	95,104
16年		5	47	77,226
17年		5	51	114,576

工業統計調査

[村民所得 / 教育・文化]

村民所得

■村民所得純生産（実数）

単位：100万円

区分	年度	平成 7 年		平成 12 年		平成 15 年	
		額	構成比 (%)	額	構成比 (%)	額	構成比 (%)
第一次産業	総額	2,627	21.3	1,513	9.5	1,338	9.2
	農業	242	2.0	284	1.8	245	1.7
	林業	2,385	19.4	1,228	7.7	1,091	7.5
	水産業	0	0.0	1	0.0	2	0.0
第二次産業	総額	4,444	36.1	5,213	32.6	3,750	25.9
	鉱業	42	0.3	90	0.6	44	0.3
	製造業	405	3.3	140	0.9	140	1.0
	建設業	3,997	32.4	4,983	31.2	3,566	24.6
第三次産業	総額	5,247	42.6	9,267	57.9	9,416	64.9
	電気・ガス・水道業	671	5.4	3,426	21.4	3,138	21.6
	卸売小売業	192	1.6	293	1.8	367	2.5
	金融保険不動産業	565	4.6	1,380	8.6	1,418	9.8
	運輸通信業	271	2.2	311	1.9	364	2.5
	サービス業	2,504	20.3	2,265	14.2	2,525	17.4
	公務	1,044	8.5	1,592	10.0	1,604	11.1
	帰属利子（控除）	291	-	-49	-	392	-
村内純生産	12,027	100	16,042	100.0	14,112	100.0	

教育文化

■児童生徒数の推移

	小中別	学校数 (分校)	学級数	児童生徒数			教員数			教員 1 人当り 児童生徒数
				男	女	計	男	女	計	
平成 7 年	小	9	34	166	190	356	37	22	59	6.03
	中	2	7	89	76	165	16	4	20	8.25
10 年	小	9	31	145	133	278	34	24	58	4.79
	中	2	9	76	104	180	16	8	24	7.50
12 年	小	9	30	112	119	231	35	23	58	3.98
	中	2	8	87	75	162	17	5	22	7.36
15 年	小	9	27	100	100	200	29	21	50	4.00
	中	2	7	52	51	103	13	7	20	5.15
18 年	小	9	25	69	92	161	26	20	46	3.50
	中	2	8	49	45	94	14	8	22	4.27

学校基本調査

■椎葉中学校寄宿舎生徒数の推移

区分	年	平成 3 年	7 年	10 年	12 年	15 年	18 年
男		48	43	30	35	20	16
女		29	28	48	26	18	24
計		77	71	78	61	38	40

資料：教育委員会

■社会教育関係団体の状況

団体名	団体数	会員数	団体名	団体数	会員数
地域婦人会 連絡協議会	10	270	体育協会	11	653
青年団会 連絡協議会	5	51	スポーツ少年団	9	105
子ども会育成 連絡協議会	15	174	PTA 連絡協議会	9	255

資料：教育委員会

[教育・文化 / 道路・交通]

教育文化

指定別	種別	名称	管理所有等	所在地	指定年月日
国	重要文化財	須家家住宅	個人	大字下福良1818	昭和31.6.28
〃	天然記念物	八村杉	十根川神社	大字下福良898の2	昭和10.6.7
〃	重要無形民俗文化財	椎葉神楽		村内26ヶ所	平成3.2.21
〃	天然記念物	大久保の大ヒノキ		大字下福良大久保	平成6.3.2
〃	重要伝統的建造物群保存地区	十根川重要伝統的建造物群保存地区		大字下福良十根川	平成10.12.25
〃	特別天然記念物	カモシカ		地域を定めない	昭和30.2.15
県	天然記念物	松尾のイチョウ		大字松尾383	昭和44.2.28
〃	名勝	鬼神野・梅尾溶岩溪谷		鬼神野・梅尾	平成8.3.25
村	無形文化財	正調ひえつき節	保存会	大字下福良・上福良	昭和49.6.1
〃	〃	小崎山法師踊	〃	大字大河内雨木	〃
〃	〃	大河内白太鼓踊	〃	大字大河内本郷	昭和53.4.19
〃	〃	梅尾白太鼓踊	〃	大字大河内梅尾	昭和63.11.17
〃	〃	大藪白太鼓踊	〃	大字大河内大藪	〃
〃	〃	十根川白太鼓踊	〃	大字下福良十根川	〃
〃	〃	不土野山法師踊	〃	大字不土野不土野中	〃
〃	有形文化財	火縄銃	個人	椎葉民俗芸能博物館	昭和50.7.1
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	大字松尾下松尾	〃
〃	〃	〃	〃	大字大河内小崎	〃
〃	〃	〃	〃	椎葉民俗芸能博物館	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	椎葉山由来記	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	椎葉村農業稼外品々書付写	〃	〃	〃

資料：教育委員会

道路交通

■村内通過の国道県道

平成17年4月現在 単位：km%

区分	路線名	総延長	改良済		舗装率	
			延長	率	延長	率
国道	265号線	59,618.6	18,301.8	30.7	59,618.6	100.0
〃	327号線	13,217.7	1,355.9	10.3	13,217.7	100.0
〃	388号線	29,327.1	612.5	2.1	29,327.1	100.0
県道	上椎葉湯前線	26,793.5	2,005.4	7.5	26,793.5	100.0

資料：建設課

■村道の現況

平成18年1月1日現在（里道除く）単位：km%

区分	路線数	総延長	改良済		舗装率	
			延長	率	延長	率
1級	3本	44,681.1	621.3	1.4	27,778.5	62.2
2級	10本	47,909.1	8,198.0	17.1	42,594.4	88.9
その他	426本	353,606.8	4,824.2	1.4	164,900.5	46.6
総数	493本	446,197.3	13,643.5	3.1	235,273.4	52.7

資料：建設課

■自動車台数

単位：台

年度	区分	総数	貨物用			乗合者	乗用			特殊用途車	二輪車	
			普通車	小型車	軽四輪車		普通車	小型車	軽四輪車		小型二輪車	軽二輪車
昭和62年		2,493	128	429	726	4	8	1,053	40	84	8	13
平成7年		2,669	157	368	944	8	24	985	61	81	12	29
7年		2,948	192	300	1,032	11	177	920	188	83	20	25
12年		3,046	184	246	993	12	345	804	341	87	16	17
17年		3,095	186	206	1,026	14	382	667	497	84	8	25

宮崎陸運支局

[通信 / 生活 / 安全]

通信

■電話・オフトーク

平成19年1月1日

区分	電話			オフトーク通信	
	加入数	普及率(%)	公衆	加入	%
世帯数	1,562	122.1	15	1,026	80.2

資料：企画観光課

生活

■簡易水道普及率と利用状況

単位：㎡・%

年度	給水		普及率		排水量	有収水量	有収水率
	世帯	人口	世帯	人口			
昭和60年	390	989	25.1	19.3	204,400	163,520	80.0
平成2年	395	842	27.2	18.3	210,180	168,144	80.0
7年	381	956	27.9	23.0	240,900	184,170	76.5
12年	418	822	31.7	21.8	228,125	172,924	75.8
17年	399	772	31.4	22.2	196,384	165,359	84.2

資料：税務住民課

■住宅

平成19年3月現在

区分	戸数
村営住宅	30
公営住宅	105
へき地教職員住宅	72

資料：総務課

安全

■交通事故発生状況

年度	区分	事故件数(件)			死傷者(人)		
		合計	人身	物損	合計	死亡	負傷者
平成7年		44	1	43	1	0	1
12年		56	5	51	7	1	6
17年		62	3	59	4	0	4

資料：日向警察署

■消防団員数

平成19年1月現在

部名	本部	第1部	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	村消防団 役員等	総計
団員数	28	33	39	36	7	31	16	27	5	40	23	30	5	320

資料：総務課

■消防団員数の推移

年度	昭和61	平成2	平成7	平成12	平成17	平成19
団員数	515	457	330	358	320	320
定数	450	450	450	450	350	350

資料：総務課

[保 險 衛 生]

保 險 衛 生

■国民年金加入状況

平成17年3月現在 単位：人

年次	区分	被保険者数			不在被 保険者数	保険料免除被保険者数			付加年金加入被保険者数		
		強 制	任 意	計		法 免	申 免	計	農 年	そ の 他	計
平成 2 年		1,732	2	1,734	33	90	130	220	83	3	86
平成 7 年		1,229	5	1,234	17	72	105	177	58	10	68
平成 12 年		962	8	970	7	60	103	163	40	11	51
平成 17 年		870	8	878	7	47	86	133	29	4	33

資料：税務住民課

■国民年金受給状況

区 分	平成 12 年		平成 17 年	
	件 数	金 額 (円)	件 数	金 額 (円)
老齡、通算老齡老齡基礎年金	1,123	615,783,100	1,225	699,335,200
障 害 障 害 基 礎 年 金	115	105,364,400	118	105,389,800
遺 族 基 礎 年 金	11	7,634,800	5	2,122,400
寡 婦 年 金	11	5,540,800	7	3,314,400
老 齡 福 祉 年 金	24	9,888,000	5	2,035,500
合 計	1,284	744,344,100	1,360	812,197,300

資料：税務住民課

■医療施設

平成18年4月1日現在

病院数	病床	医師	看護師
1	30	3	19

資料：病院

[社会福祉]

社会福祉

■国民健康保険の加入状況

年 度	加入世帯数	被保険者数	加入率 世 帯	保 険 税		一人当り医療費
				一世帯当り	一人当り	
平成 7 年	889	2,474	65%	97,365	34,424	218,364
1 3 年	866	2,091	67%	125,417	51,942	307,030
1 7 年	835	1,986	66%	126,990	53,392	320,241

資料：税務住民課

■老人保健の状況

年 度	受給者		医療費（千円）
	人員	受給率	
平成 7 年	724	100%	389,514
1 3 年	639	100%	353,000
1 7 年	587	100%	328,000

資料：税務住民課

■保育園児の推移

設置年度	児童館・保育所名	定 員	園 児 数					職 員 数 (H18.4.1)
			昭和60年	平成2年	7年	12年	17年	
昭和43年	上椎葉児童館	40	39	36	33	33	33	2
44年	向 山 〳	40	17	15	10	13	11	1
44年	小 崎 〳	40	16	15	11	15	12	1
45年	松 尾 〳	40	28	26	20	18	18	1
62年	大河内保育所	30	—	18	21	6	12	1
63年	鹿野遊 〳	30	—	24	12	0	7	1
平成10年	不土野 〳	30	—	—	—	7	3	1
	合 計	250	100	134	107	92	96	8

資料：福祉保健課

■特別養護老人ホーム

平成19年3月現在

名 称	創立年月日	定 員	入 所 者			年 齢		
			計	男	女	平均	最高	最低
特別養護老人ホーム 平 寿 園	平成4年4月1日	40	40	8	32	87	100	73

■生活保護の推移

年 度	保 護 世 帯	
	世帯数	人 数
平成 3 年	50	76
7 年	25	32
1 2 年	35	48
1 7 年	35	46

資料：福祉保健課

■高齢比率の推移（65歳以上）

単位：人・%

年 度	昭和60年	平成2年	7年	12年	17年
人口比率					
高齢人口	771	849	985	1,163	1,234
高齢比率	15	18	24	30.9	35.5

資料：国勢調査

[選挙 / 財政]

選挙

■村長及び村議会議員選挙の状況

単位：人・%

年度	村長村議会選	有権者数			投票者数			投票率 (%)
		男	女	計	男	女	計	
昭和 46 年 4 月	村長村議選	2,240	2,360	4,600	2,148	2,218	4,366	94.91
54 年 4 月	〃	2,024	2,126	4,150	1,939	2,021	3,960	95.42
60 年 3 月	村長選	1,999	2,050	4,049	1,872	1,901	3,773	93.18
平成 9 年 3 月	村長選	1,655	1,743	3,398	1,546	1,635	3,181	93.61
11 年 4 月	村議会議員選	1,575	1,660	3,235	1,491	1,578	3,069	94.87
15 年 4 月	村議会議員選	1,560	1,586	3,146	1,466	1,482	2,948	93.71

財政

■一般会計（歳入）

単位：千円・%

区分	年度	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
地方税		443,945	9.0	458,751	7.2	486,399	7.7	407,788	4.8
地方譲与税		75,174	1.5	103,780	1.6	108,587	1.7	139,288	1.6
利子割交付金等		7,180	0.1	5,086	0.1	8,003	0.1	1,853	0.0
地方消費税交付金					0.0	33,947	0.5	29,423	0.3
自動車取得税交付金		38,402	0.8	47,897	0.8	39,823	0.6	39,279	0.5
地方特例交付金						8,033		6,088	0.1
地方交付税		2,094,179	42.7	2,673,106	42.2	3,034,462	47.9	2,844,276	33.5
分担金・負担金		28,326	0.6	18,636	0.3	8,899	0.1	7,424	0.1
使用料		28,890	0.6	38,337	0.6	50,102	0.8	50,049	0.6
手数料		2,205	0.0	2,512	0.0	3,419	0.1	2,992	0.0
国庫支出金		698,435	14.2	708,197	11.2	544,814	8.6	3,713,513	43.8
都道府県支出金		596,997	12.2	811,445	12.8	696,255	11.0	575,896	6.8
財産収入		55,218	1.1	40,009	0.6	31,839	0.5	25,581	0.3
寄付金			0.0	10	0.0	1,706	0.0	1,134	0.0
繰入金		101,992	2.1	197,987	3.1	10,789	0.2	3,655	0.0
繰越金		47,411	1.0	46,657	0.7	92,596	1.5	77,361	0.9
諸収入		123,084	2.5	137,006	2.2	352,790	5.6	245,288	3.0
地方債		566,674	11.5	1,044,300	16.5	818,600	12.9	314,300	3.7
歳入合計		4,908,112	100	6,333,716	100	6,331,063	100	8,485,188	100

■一般会計（歳出）目的別決算の状況

単位：千円・%

区分	年度	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
議会費		63,916	1.3	76,842	1.2	79,497	1.3	72,928	0.9
総務費		1,026,528	21.1	1,140,032	18.4	791,658	12.7	920,777	11.1
民生費		171,215	3.5	466,368	7.5	464,601	7.4	527,832	6.3
衛生費		113,634	2.3	386,716	6.2	370,331	5.9	501,993	6.0
農林水産業費		1,386,278	28.4	1,552,156	25.0	1,837,667	29.4	712,905	8.6
商工費		24,513	0.5	52,737	0.8	35,642	0.6	28,751	0.3
土木費		431,409	8.8	590,245	9.5	533,637	8.6	189,548	2.3
消防費		29,553	0.6	38,214	0.6	44,121	0.7	44,833	0.5
教育費		494,691	10.1	602,468	9.7	585,677	9.4	449,847	5.4
災害復旧費		539,795	11.1	552,061	8.9	502,482	8.1	3,973,681	47.7
公債費		593,409	12.2	754,421	12.1	995,958	16.0	904,276	10.9
歳出合計		4,874,941	100.0	6,212,260	100.0	6,241,271	100.0	8,327,371	100.0

[財 政]

財 政

■一般会計（歳出）性質別決算の状況

単位：千円・%

区分	年度	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
人 件 費		865,184	17.7	965,257	15.5	991,941	15.9	870,772	10.5
扶 助 費		14,881	0.3	182,198	2.9	69,632	1.1	205,133	2.5
公 債 費		593,409	12.2	754,421	12.2	995,958	16.0	904,276	10.9
物 件 費		320,682	6.6	515,525	8.3	570,698	9.1	459,046	5.4
維 持 補 修 費		46,840	1.0	70,039	1.1	82,004	1.3	89,142	1.1
補 助 費 等		225,579	4.6	407,483	6.6	683,544	11.0	548,520	6.6
積 立 金		570,171	11.7	112,766	1.8	156,527	2.5	350,374	4.2
投資・出資金・貸付金		62,895	1.3	152,084	2.5	201,289	3.2	209,792	2.5
繰 出 金		39,756	0.8	96,186	1.5	130,731	2.1	163,490	2.0
投資的経費		2,135,544	43.8	2,956,301	47.6	2,358,947	37.8	4,526,826	54.4
歳 出 合 計		4,874,941	100.0	6,212,260	100.0	6,241,271	100.0	8,327,371	100.0

■特別会計決算状況

単位：千円・%

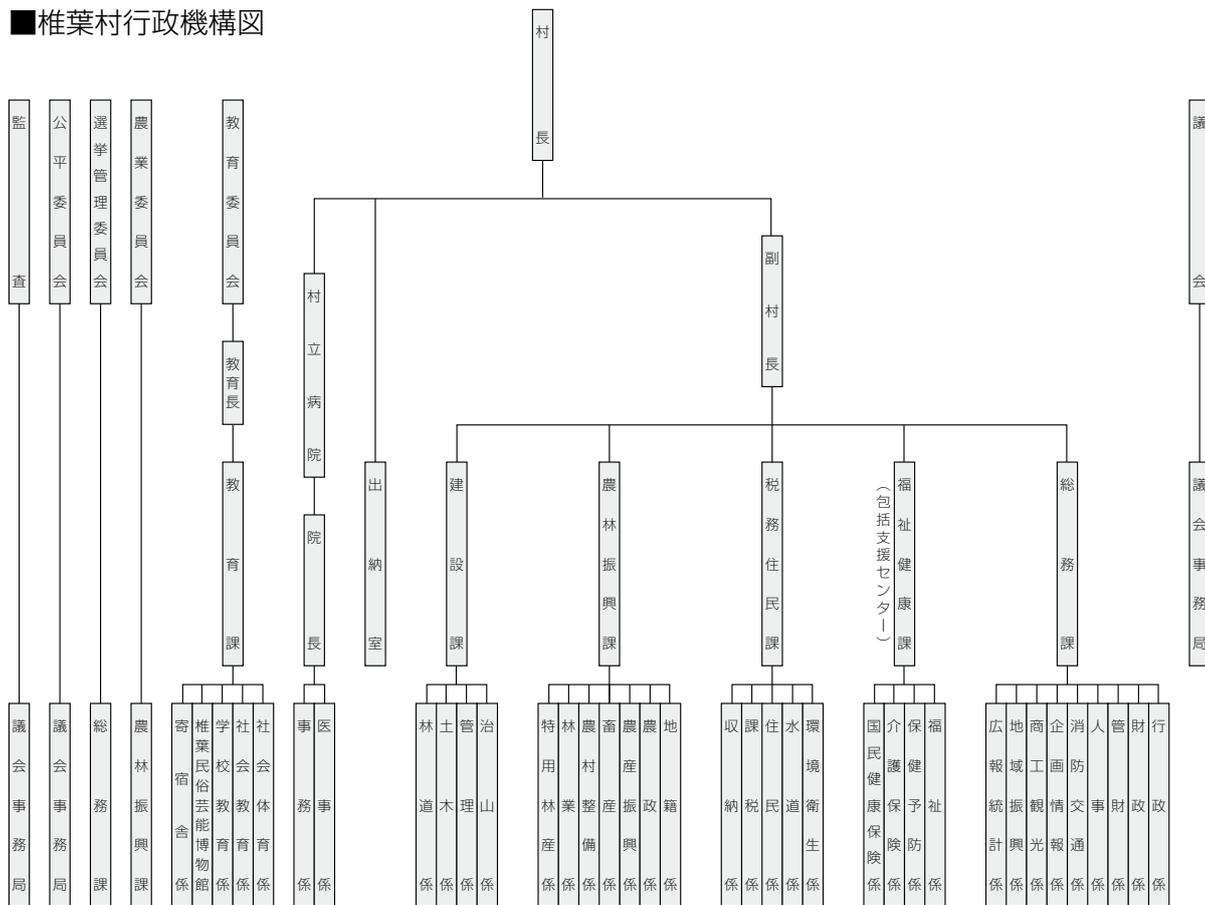
区分	年度	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年	
		歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
国民健康保険		431,459	383,785	377,224	344,938	347,532	326,435	402,562	387,149
老人保健		283,967	282,298	357,697	357,552	472,516	472,349	412,728	412,643
水道		20,799	20,139	24,433	19,812	39,064	38,247	50,183	49,229
病院		317,694	339,224	762,534	652,299	570,871	610,451	581,993	575,572
電気		34,179	28,084	28,581	53,260	37,265	33,762	17,365	44,222
介護保険		—	—	—	—	280,762	275,140	320,319	306,548

資料：特別会計歳入歳出決算書

[行 政]

行政

■椎葉村行政機構図



■歴代村長

歴代	氏名	就任年月日
初代	中山秀文	明 22. 7.19
2	那須宗則	25. 9.17
3	中瀬淳	29.10. 6
4	〃	33.10.28
5	〃	36.11.30
6	〃	40.12. 7
7	黒木盛衛	44.12.15
8	〃	大 5. 2. 1
9	後藤鹿太郎	9. 6.24
10	〃	13. 6.24
11	〃	昭 2.10.26
12	黒木盛衛	6. 4.13
13	〃	10. 4.13
14	山中万次郎	11. 5.31
15	那須平四郎	12. 3.10
16	黒木豊	15. 2. 2
17	〃	19. 2. 2
18	椎葉武	22. 4.14
19	〃	26. 4.24
20	〃	30. 5. 1
21	岡田基一	34. 5. 1
22	日隅惣七	38. 5. 1
23	椎葉武	42. 5. 1
24	〃	46. 5. 1
25	椎葉正雄	50. 5. 1
26	〃	54. 5. 1
27	〃	58. 5. 1
28	中瀬高住	60. 3.10
29	〃	平元. 3.10
30	〃	5. 3.10
31	〃	9. 3.10
32	椎葉晃充	9. 7. 6
33	〃	13. 7. 6
34	〃	17. 7. 6

■歴代助役

歴代	氏名	就任年月日
初代	中瀬淳	明 22. 7.19
2	〃	26. 7.20
3	那須儀三郎	30. 6.24
4	〃	34. 7. 7
5	黒木盛衛	34.10.30
6	中瀬初太郎	37.10.31
7	〃	41.11.16
8	甲斐了現	45. 5.25
9	中瀬初太郎	45. 5.25
10	甲斐了現	大 5. 6.16
11	中瀬繁治	8. 9.12
12	山中万次郎	13. 2. 6
13	〃	昭 3. 2.28
14	那須平四郎	7.10.26
15	山中万次郎	8. 3.16
16	那須平四郎	11. 8.31
17	黒木実	11. 9. 7
18	黒木豊	12. 6. 7
19	〃	13. 3.10
20	椎葉保	13. 3.10
21	〃	15. 3.31
22	那須広治	16. 8.31
23	椎葉繁武	18. 4. 7
24	椎葉武	3. 2.19
25	椎葉新市	22. 5.31
26	〃	26. 6.19
27	松尾義男	30. 6.16
28	中瀬高住	34.12.13
29	〃	38.12.13
30	〃	42.12.13
31	椎葉正雄	46.12.13
32	中瀬高住	50. 6.20
33	〃	54. 6.20
34	〃	58. 6.20
35	黒木勝美	昭 60. 5. 4
36	〃	平元. 5. 4
37	〃	5. 5. 3
38	椎葉晃充	9. 3.21
39	椎葉征雄	9.12.18
40	〃	13.12.18
41	〃	17.12.18

■歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日
初代	坂本清吉	明 22. 7.19
2	中瀬初太郎	25. 5.26
3	〃	29. 5.30
4	椎葉恒雄	3. 4. 8
5	中瀬初太郎	33. 4. 2
6	〃	37. 4. 8
7	〃	41.10.31
8	〃	45. 5. 5
9	中瀬繁治	大 5. 5.21
10	山中万太郎	8. 9.12
11	〃	12. 9.12
12	黒木嶋太郎	昭 13. 2. 6
13	〃	3. 2.28
14	黒木実	6.11.28
15	〃	10.11.28
16	黒木豊	11. 9. 7
17	椎葉緑	12. 6. 2
18	椎葉芳太郎	12. 7.31
19	〃	16. 8.31
20	椎葉新市	19. 4.10
21	那須平四郎	22. 5.31
22	松尾義男	26. 6. 6
23	中瀬高住	30. 6.16
24	那須善次郎	34.12.13
25	〃	38.12.13
26	中瀬高住	42.12.13
27	〃	46.12.13
28	甲斐寅実	50. 6.20
29	〃	54. 6.20
30	中瀬敏実	58. 6.24
31	〃	62. 6.24
32	〃	平 3. 6.24
33	那須良人	7. 6.24
34	〃	11. 6.24

■歴代議長

歴代	氏名	就任年月日
初代	岡田基一	昭 22. 5. 1
2	〃	26. 5.1
3	〃	30. 5.1
4	椎葉保	34. 5.11
5	松尾徳助	38. 5.13
6	鐘川藤吉	40. 5. 4
7	松岡一義	42. 5. 1
8	〃	44. 5. 1
9	〃	46. 5. 1
10	下田利男	48. 5.1
11	〃	50. 5.1
12	〃	52. 5.1
13	中國憲一	54. 5.1
14	〃	56. 5.1
15	〃	58. 5.1
16	〃	60. 5.1
17	那須光登	62. 5.1
18	〃	平元. 5.1
19	〃	3. 5.1
20	〃	5. 5.1
21	椎葉浄信	7. 5.1
22	〃	9. 5.1
23	〃	11. 5.1
24	甲斐了英義	13. 5.1
25	甲斐美	15. 5.1
26	〃	17. 5.1

[椎葉の歴史]

椎葉の歴史

年 月 日	西 暦	沿 革	参考資料
明治元年 8.28	1868	日田県に属する。	村 史
2. 6	1869	人吉藩に属する。	〃
4. 7.14	1871	廃藩置県において人吉県となる。	〃
4.11.14	〃	人吉県より分離美々津県に属する。	〃
6. 1.15	1873	美々津県を廃県宮崎県となる。	〃
8.12. 8	1875	桑弓野郵便局開局富高（日向市）より月9回往復郵便の速送行う。	上 椎 葉 局
9. 8.21	1876	宮崎県廃県になり鹿児島県に属する。	村 史
16. 5. 9	1883	鹿児島県より分離宮崎県となる。	〃
16. 5.30	〃	尾崎郵便局開局	尾 崎 局
17. 1.26	1884	臼杵郡を東西に分離本村は西臼杵郡に属する。	村 史
22. 5. 1	1889	町村制施行、松尾村、下福良村と合併村名を椎葉村と改め役場を桑弓野に設ける。	〃
22. 5. 1	〃	高千穂警察署福岡分署館内に属し、松尾、桑弓野、大河内に巡査駐在所の設置決定。	警 察 史
26. 3. 1	1893	桑弓野巡査駐在所を設置する。	〃
41. 7.13~ 19	1908	柳田国男滞在	〃
大正 2. 4. 1	1913	桑弓野巡査駐在所を巡査部長駐在所に昇格	〃
3. 4	1914	桑弓野尋常小学校に高等科設立、校名を桑弓野尋常高等小学校と改める。	学 校 年 史
4. 4.	1915	役場庁舎を桑弓野より上椎葉に新築移転	〃
4. 4.	〃	桑弓野尋常小学校に寄宿舎を設置する。	〃
9.10. 1	1920	第1回国勢調査実施 世帯数 1,823 人口 9,495	総 務 課
10. 6.24	1921	高千穂区裁判所椎葉出張所（法務局出張所）設置	法 務 局
13. 6	1924	桑弓野、尾崎郵便局電信業務開始	上 椎 葉 局
昭和 2. 4. 1	1927	青年訓練所を開設	学 校 年 史
3. 1	1928	県道椎葉細島線（現国道 327 号線）西郷村古川より上椎葉まで 47.5km道路開設着工（通称 100 万円道路）	村 史
7. 4. 1	1932	消防組の制定	〃
7.10. 1	〃	桑弓野巡査部長駐在所上椎葉に新築移転	警 察 史
8.10.	1933	日の丸自動車（乗合バス）富高（現日向市）上椎葉運行開始通称 100 万円道路完通	宮 交 kk
10. 5. 1	1935	桑弓野郵便局上椎葉鶴富屋敷下に新築移転、上椎葉郵便局と改称	上 椎 葉 局
10. 6. 7	〃	八村杉（十根川神社）国天然記念物の指定	総 務 課
10. 9.	〃	青年学校を設置	学 校 年 史
12. 4. 1	1937	松尾郵便局（旧岩屋戸下）開局	松 尾 局
13. 3. 1	1938	大河内郵便局開局	大 河 内 局
13. 4.	〃	消防組を警察団に改む	総 務 課
13. 5.21	〃	不土野郵便局開局	不 土 野 局
15. 6.	1940	上椎葉郵便局一般電話開通	上 椎 葉 局
16. 4. 1	1941	各尋常小学校を国民学校に改称	学 校 年 史
17. 1. 6	1942	九電岩屋戸発電所運転開始 出力 25,000kw	九 電
20. 1	1945	九電中椎葉発電所運転開始 出力 3,100kw	〃
21. 8.24	1946	食糧調整委員会発足	農 委
21.12.29	〃	農地委員会発足	〃
22. 4. 1	1947	各国民学校を小学校に変更、桑弓野国民学校を小学校に校名変更し高等科を廃す。	学 校 年 史
22. 4.30	〃	第1回公選県議会議員選挙及び村議会議員選挙	総 務 課
22. 5. 8	〃	椎葉中学校及び松尾分校開校	学 校 年 史
22. 5.20	〃	勅命により警防団を廃止し現在の消防団を制定する。	総 務 課
23. 6. 4	1948	椎葉村農業協同組合創立	農 協
23.10. 5	〃	第1回公選教育委員会委員選挙執行	総 務 課
23.11.26	〃	上椎葉上区火災、住宅 22 棟非住宅 3 棟焼失	〃
24. 4. 1	1949	本村東臼杵郡に編入	〃
25. 2.22	1950	九電上椎葉ダム建設事務所開設	九 電
26. 7.20	1951	第1回公選農業委員会委員選挙執行	総 務 課
27. 6	1952	椎葉小学校ダム工事のため上椎葉現在地に移転	学 校 年 史
27.11. 5	〃	九電上椎葉ダム起工式 水没家屋 73 戸 学校 1 校	九 電
27.11.20	1952	国鉄バス村所～大河内間運行開始	国 鉄
28. 1.29	1953	椎葉中学校寄宿舎双葉寮火災全焼	学 校 年 史
28.11.	〃	椎葉中学校寄宿舎明徳寮竣工	〃
29. 7.26	1954	村営間柏原発電所運転開始 出力 680kw	総 務 課
昭和 29. 9.12	1954	台風 12 号来襲、死者 2 4 名、行方不明 8 名 被害総額 709,256 千円	総 務 課
30. 3. 1	1955	日向営林署上椎葉担当区事務所開設	営 林 署
30. 5.25	〃	九電上椎葉発電所運転開始 出力 90,000kw	九 電
30.10.10	〃	椎葉中学校松尾分校独立し松尾中学校と称す	学 校 年 史
31. 6.28	1956	有形重要文化財那須家住宅（鶴富屋敷）国指定	総 務 課
31.11. 1	〃	県営松尾診療所閉所	〃
32. 6. 4	1957	役場新庁舎落成	〃
33. 4.14	1958	椎葉村森林組合創立	森 林 組 合
34. 3.15	1959	上椎葉郵便局新築移転	上 椎 葉 局
34. 4.19	〃	上椎葉下区火災 住宅 26 棟、焼失損害額 71,171 千円	総 務 課
34. 5. 1	〃	上椎葉テレビ組合発足	〃
35. 4. 1	1960	松尾中学校第1期校舎新築落成	学 校 年 史
35. 7. 1	〃	椎葉会館竣工落成（現農協支店）	総 務 課
36. 2. 8	1961	松尾中学校第2期校舎新築落成	学 校 年 史
36. 3. 6	〃	村立上椎葉診療所開所	総 務 課
36. 4. 1	〃	青年研修所（現老人福祉館）新築落成	〃

[椎葉の歴史]

椎葉の 歴史

年 月 日	西 暦	沿 革	参考資料
36. 8.26	1961	椎葉村国民健康保険病院事業開始	総 務 課
36. 9.13	"	椎葉村商工会創立	"
37. 6. 2	1962	椎葉村漁業協同組合創立	"
37. 7.10	"	慰霊塔完工 合祀 396 柱	"
38. 2.20	1963	上椎葉簡易水道事業竣工 事業開始 S36.3.1・供給開始 S38.4.1	"
38. 4.30	1963	椎葉中学校寄宿舎新館落成	学 校 年 史
39. 8	1964	家畜管理所竣工	総 務 課
40. 3.31	1965	村営矢立牧場畜舎新築工事竣工	"
40. 7.17	"	椎葉農業協同組合創立	農 協
40. 8.17	"	県天然記念物大久保大ヒノキ指定	総 務 課
41.12.24	1966	市房県立公園指定(大河内) S41.9.14 村文化財保護条例制定	総 務 課
42. 4. 1	1967	椎葉児童館開設 S42.3.20 村奨学資金貸付制度創設	"
43. 3.20	1968	夜狩内し尿処理場竣工	"
43. 4. 1	"	小崎、向山児童館開設	"
44. 2.28	1969	県天然記念物松尾大イチョウ指定	"
44. 4. 1	"	松尾児童館開設	"
44. 8.12	"	大河内山林火災 焼面積 31.9ha 損害額 101,250 千円	"
44.11.22	"	老人福祉施設(別府保護センター) 開設	"
44.12. 4	"	県道日向・人吉線国道昇格 327 号線	"
45. 4. 1	1970	長期総合計画審議会発足	"
46. 4.25	1971	公選法第 7 回村会議員選挙執行議員定数 20 名に改正	"
46.11.28	"	椎葉村開発センター竣工	総 務 課
47. 6. 1	1972	肉用牛生産振興地域指定	総 務 課
47.10.14	"	全国消防線法大会に参加第 5 位入賞(第 5 部)	"
48. 8. 1	1973	椎葉農業協同組合合併、日向農業協同組合椎葉支店となる。	農 協
48.10. 1	"	農業振興地域整備指定	総 務 課
48.11. 5	"	椎葉村章、村旗指定	"
49. 3.25	1974	岩屋戸簡易水道事業竣工	"
49.11.20	"	人吉・日向線整備促進進期同盟会結成	"
50. 1.20	1975	椎葉村民憲章制定	"
50. 1.23	"	県防災行政無線局開局	"
52. 4. 1	1977	椎葉小学校間柏原分校閉校	学 校 年 史
52. 4.17	"	宮崎日日新聞社新観光地百景募集に鶴富屋敷、上椎葉ダム、八村杉入選	総 務 課
52. 5.10	"	役場庁舎増築、教育委員会、経済課移転	"
52. 6. 7	"	県沿道自然景観地区として那須橋周辺指定	"
52.12. 1	"	椎葉村行政無線局開局	"
53. 4. 1	1978	上椎葉局電話自動化開通	"
54. 1.24	1979	大河内地区電話自動化開通	"
54.10. 4	1979	歴史民俗資料館落成会館	"
54.10.14	"	第 34 回国民体育大会秋期大会開催(山岳の部)	"
54.10.18	"	三笠宮殿下及び妃殿下来村される。	"
55. 3.21	1980	運動公園造成工事完了	"
56. 1.	1981	県総合庁舎新築落成	"
56. 2.10	"	人吉～日向線国道昇格(国道 446 号線)	"
56. 6. 1	"	総合運動公園落成(運動公園開き開催)	"
56. 6. 3	"	宮崎県観光通常総会開発センターで開催	"
昭和 56. 8.23	1981	東臼杵郡体育大会運動公園で開催	"
57. 5.15	1982	九州中央山地国定公園に指定される。	"
57.11. 8	"	地集電話(一般電話へ改める全自動化) 通話式開催	"
58. 5.25	1983	置県百年炬火リレー通過	"
60. 8. 1	1985	奥椎葉橋開通式	"
60. 8. 3	"	椎葉シンポジウム開催 400 名参加	"
60.11. 8	"	椎葉平家 800 年まつり開催	"
61.10.25	1986	ひえつき節日本一大会開催	"
61.11. 6	"	日本秘境サミット開催	"
62. 1.31	1987	農産物加工工場完成(桑/木原)	"
62. 5. 9	"	峰越連絡林道椎葉・五家荘線開通式	"
62. 8. 7	"	第 1 回宮日のびのび林間学校開催	"
63. 2.23	1988	椎中寄宿舎新築移転	"
63. 4. 1	"	村営バス村内 3 路線運行開始	"
63. 4.22	"	(株) マルミヤ電子工場尾八重に進出	"
63. 6.17	"	県北フォレストピア塾開校式	"
63. 6.18	"	矢立キャンプ村開村式	"
63. 7.22	"	第 36 回全国乾燥椎茸品評会 農林水産大臣賞受賞	"
63. 7.24	"	椎葉中剣道女子、卓球女子九州大会出場	"
63.10. 1	"	オフトーク(やまびこ) 通信開局	"
平成元年 1. 8	1989	平成に改元される。	"
元年 5.13	"	置村 100 年記念民俗の森植樹祭	"
元年 8.21	"	置村 100 年記念四世代交流の船	"
元年 10.14	"	置村 100 年記念ひえつき節日本一大会	"
元年 11. 3	"	置村 100 年記念椎葉平家まつり	"
元年 11. 4	"	置村 100 年記念式典	"
2. 8. 6	1990	第 3 回日本分水界サミット	"
2. 9.10	"	森林組合小茎木加工工場操業開始	"
3. 2.21	1991	椎葉神楽無形民俗文化財指定	"

[椎葉の歴史]

椎葉の 歴史

年 月 日	西 暦	沿 革	参考資料
3. 7.13	1991	椎葉ひえつきの里キャンプ場竣工	総 務 課
4. 3.20	1992	上椎葉郵便局舎落成	〃
4. 3.31	〃	特別養護老人ホーム「平寿園」落成	〃
4. 3.31	〃	商工会館落成開館	〃
4. 4.12	〃	村第3次長期総合計画「基本構想」策定	〃
4. 6. 2	〃	物産センター落成	〃
4. 8	〃	村文化協会設立	〃
5. 5	1993	尾前地すべり災害復旧完成	〃
5. 7	〃	第7回柳田国男ゆかりサミットを開催	〃
5. 10.	〃	国道 265 号上椎葉バイパス完成	〃
6. 3	1994	集いの木の家(夢織りの館)完成	〃
6. 3. 2	〃	大久保の大ひのき国の天然記念物に指定	〃
6. 3.15	〃	椎葉村史発刊	〃
6.11. 1	〃	「椎葉のことばと文化」発刊	〃
6.12.	〃	アニメ映画「鬼がら」制作完成	〃
7. 3	1995	国民健康保険病院改築工事完了	〃
7. 3	〃	椎葉村観光計画策定	〃
8. 8. 2	1996	国見トンネル開通	〃
9. 4. 9	1997	向山児童館 落成	〃
9. 4.26	〃	椎葉民俗芸能博物館 落成	〃
9. 8. 5	〃	椎葉村クリーンセンター 落成	〃
9. 8.20	〃	森林組合木材加工センター 落成	〃
10.12.25	1998	十根川国の重要伝統的建造物群保存地区選定	〃
11. 5. 4	1999	椎葉ハルさん県最高齢者に(108 歳)	〃
11. 8.29	〃	第 38 回東臼杵郡民体育大会で総合優勝	〃
12. 1. 8	2000	上椎葉地区簡易水道施設竣工	〃
12. 4. 1	〃	製粉、コインランドリー、精米施設落成	〃
12. 4. 3	〃	椎葉村総合保健センター「すこやか館」落成	〃
12. 4. 6	〃	不土野へき地保育所落成	〃
12. 8. 1	〃	耳川広域森林組合合併	〃
12. 9.15	〃	西暦 2000 年・介護保険元年記念「椎葉村高齢者福祉まつり」	〃
13.11. 7	2001	椎葉平家まつり過去最高の 3 万 9 千人が訪れる	〃
14. 3.31	2002	榎尾小学校が閉校	〃
14. 4. 1	〃	仲塔小学校が休校	〃
14. 4. 1	〃	村内小中学校で週 5 日制の導入	〃
14. 4. 1	〃	ふるさと再生「銘水の郷づくり」の取り組み始まる	〃
14. 7. 2	〃	村立病院歯科部門が閉鎖、「椎葉おもしろ歯科クリニック」開院	〃
14. 8.25	〃	第 41 回東臼杵郡民体育大会で総合優勝	〃
14. 9. 2	〃	村立病院に定着医として、吉持厳信医師が着任	〃
14. 9. 6	〃	上椎葉発電所維持放流設備通水式	〃
14. 9.13	〃	第 4 次長期総合計画が村議会で承認	〃
14.10. 1	〃	入郷 5 村による東臼杵南部合併検討協議会を設立	〃
14.10.17	〃	ひむか神話街道「中山トンネル」開通式	〃
14.12.14	〃	第 23 回日本山岳修験学会椎葉学術大会(村開発センター)	〃
15. 4. 4	2003	全天候型施設「多目的運動広場」落成式(若宮)	〃
15. 4.16	〃	椎葉村園芸部が年間農産物取扱高 1 億円達成記念祝賀会を開催	〃
15. 6. 8	〃	「中山トンネル」完成により、ひむか神話街道全線開通	〃
15. 7. 9	〃	健康づくり行動計画「健康しいば 21」を策定	〃
15.11.25	〃	村議会臨時会により「東臼杵南部法廷合併協議会」に参加しない方針を決定	〃
16. 3.16	2004	上椎葉高齢者共同生活支援施設「しゃくなげ荘」落成式	〃
16. 3.27	〃	「ふれあい交流水源の森林づくり」植樹祭(桑弓野)	〃
16. 4. 1	〃	サポーターシステム(職員地区担当制)スタート	〃
16. 5.28	〃	全国民俗芸能保存振興市町村連盟総会椎葉大会(村開発センター)	〃
16. 8.29	〃	大型台風 16 号により村内に甚大な被害が発生。全国から支援物資や義援金相次ぐ	〃
16.11.11	〃	台風 16, 18, 21, 23 号の被災により、「椎葉平家まつり 2004」が中止。被害総額が 70 億を超える	〃
17. 2. 7	2005	「行政改革大綱の見直し」、「本村の財政見直し」、「本村の将来像」の 3 点を自立構想への指針として示し、村内全地区で説明会を開催。	〃
17. 4. 1	〃	消防団第 9 部部旗返納式(第 1 部へ統合)	〃
17. 5.27	〃	上椎葉ダム完成 50 周年記念式典。「日向椎葉湖」が全国ダム湖百選に認定。	〃
17. 9. 6	〃	台風 14 号の被災により上椎葉で死者 3 名。被害総額は約 188 億円。全国報道が相次ぐ。	〃
17.11.11	〃	台風災害の影響で「椎葉平家まつり 2005」が 2 年連続の中止	〃
18. 2.24	2006	椎葉村消防団が台風災害の防災功労者として消防庁長官表彰を受賞	〃
18. 7.27	〃	椎葉村シルバー人材センターを設立。	〃
18. 8.27	〃	市町村合併後、新たな枠組み 5 町村での東臼杵郡民体育大会で総合優勝(2 年連続 5 回目)。	〃
18. 9.9~10	〃	ひえつき節日本一大会を 3 年ぶりに開催。20 回目を迎える。	〃
18. 9. 6	〃	椎葉村消防団が内閣総理大臣表彰を受章。	〃
18. 9	〃	災害復旧事業の影響で平成 18 年度決算額が 83 億円を超える。	〃
18.11.10~12	〃	椎葉平家まつりを 3 年ぶりに開催。20 回目を迎える。	〃